

※「地域の小さな自然をからその価値を

評価してほしい。

大きな森林は言うまでもなく日本の国で何か

おおばこ 植田町の自然探し・161 2018.7.18.

2つの「小判」見つけたかな？

植田町に「コバン」の名が付く植物が2つあるのを知っていますか？ どちらも穂の形が良く見ると、日本の昔のお金の1つ、小判に似ている事から、コバンソウ、ヒメコバンソウ(小さいのひめ)と名付けられています。

名残のテイカカズラ

根山味く姿もいじいですが

ハネリ味く姿もいじいですが



Noriko M.

テイカカズラ

実はコバンソウは明治の頃日本に、ヒメコバンソウの方は、それより昔の江戸時代に日本に来た、共にヨーロッパ原産の外来種です。

コバンソウ

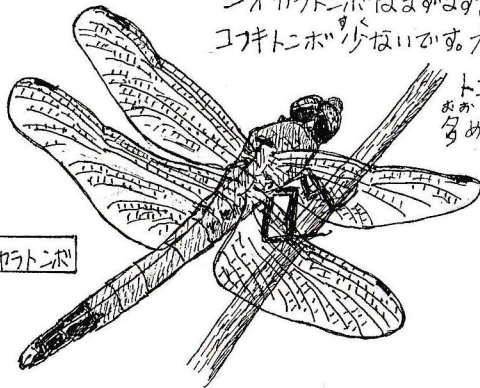
こっちは庭などにも多い。

ヒメコバンソウ

小判

この夏トニボの出だしは...

シオカラトニボはまあまあ、今年はコフキトニボ少ないです。オオシオカラ



シオカラトニボ



セマタラコウネ

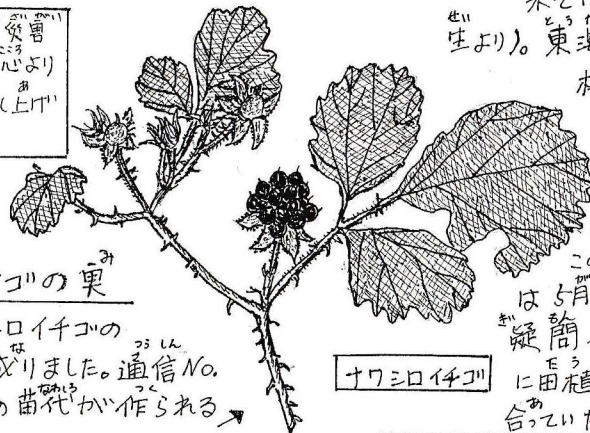
梅雨明け前～生物層へ

かんざつ種/年	2013	2014	2015	2016	2017	2018
ヤブカンゾウ開花	7/1	6/25	6/23	6/27 (2番花)	7/2	6/19
ナツジ開花	6/21	6/25	7/3	6/24	6/22	6/22
キョウトニボ初認	7/2	6/25	6/17	6/24	6/15	6/26

オレンジのヤブカンゾウが咲き、テイカカズラに替わってレモンイエローのナツジも咲き出しました。キョウトニボは6月25日に植田小学校にも

来ていたそうです(芳賀先生より)。東海地方は7月9日に梅雨明け... 途端に暑い暑さに...

7月の豪雨災害被災地へ心より御見舞申上げます...



ナワシロイチゴ

ナワシロイチゴの果

6月にナワシロイチゴの赤い果が成りました。通信No. 54で、稲の苗代が作られる

この名とあるけど、植田では5月中旬に田植えなのかな？ 疑問かたが、最近6月頃に田植えのケースも名は合っていた？ (恐らく稲の品種違い)

2006年に特定外来生物に指定。栽培・運搬販売は禁止。

せめて外には広げないで下さい。駆除活動を行う所。

オオキナイチゴ

発行：牧野 紀子 (もり〜ゆ)
豊橋市植田町字南柄沢 43-2
<http://romendensya.cocolog-nifty.com/2/>
この時期行っている、ドクダミの白い苞の数(5本)、今年は4本で済んだので、できませぬ...
本当は栽培も禁止です...

※「」の言葉は、「卯の里、東山、里山保護、アケシロムシ」から...

外に出てしまうと、あという間に広がり、元からある日本の植物の生息を脅かして、まいります。